

## 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

### 【第 99 回 毎日テニス選手権（無観客開催）】

- 大会日程・会場
- ・ベテラン男女 35 歳以上～65 歳以上  
2021 年 7 月 5 日（月）～29 日（木）  
昭和の森テニスセンター（東京都昭島市）
  - ・ジュニア男女 12, 14 歳以下  
2021 年 8 月 16 日（月）～28 日（土）  
智光山公園テニスコート（埼玉県狭山市）
  - ・ジュニア男女 16, 18 歳以下  
2021 年 8 月 16 日（月）～27 日（金）  
昭和の森テニスセンター（東京都昭島市）
  - ・一般大会  
2021 年 9 月 7 日（火）～18 日（土）  
フクダ電子ヒルスコート（千葉市中央区）
  - ・ベテラン男女 70 歳以上～85 歳以上  
2021 年 9 月 20 日（月）～30 日（木）  
昭和の森テニスセンター（東京都昭島市）

## 目次

I. はじめに	1
II. 遵守事項	
1. 大会の開催に際して	1
2. 大会主催者として準備する事項	1
3. 参加募集時の対応	2
4. 当日の参加選手受付時の留意事項	3
5. 大会参加選手への対応	4
6. 選手の試合中の遵守事項	4
7. スタッフに係わる施策	5
8. 選手、スタッフの自己責任	6
III. リスク管理	
1. 留意事項	6
2. 報告	6

## I. はじめに

毎日新聞社は、第99回毎日テニス選手権を開催するにあたり、参加選手、大会運営にあたるスタッフら、全ての方々の安全を守ることが重要な課題です。そこで、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインを作成しました。

本ガイドラインは、今後も感染症の状況並びに政府の対処方針の改定等を踏まえ、適宜見直しを行います。

## II. 遵守事項

### 1. 大会の開催に際して

- ① 国及び東京都、埼玉県、千葉県のスポートイベント開催方針に従う
- ② 日本スポーツ協会「スポートイベント再開ガイドライン」を遵守する
- ③ JTA公式トーナメント開催ガイドラインの適用施策を確実に実施する

### 2. 大会主催者として準備する事項

- ① 大会会場
  - (ア) 人が集まると予想される場所には、離隔距離を表示すること
  - (イ) 換気を適切にすること
- ② 大会本部用として、非接触型体温計、マスク、ビニール手袋、パルスオキシメーター、アルコール等の消毒液を準備する
- ③ 手洗い場所
  - (ア) 手洗い場には、施設側がポンプ型石鹸を用意しているかを確認する。用意されていない場合は用意する
  - (イ) 布タオルや手指を乾燥させる設備を使用しないようにする

#### ④ 更衣室、休憩・待機スペース

- (ア) 更衣室については、原則、使用を控えてもらう。ただ、会場から自宅まで長い距離を移動しなければならないなどやむを得ない事情があり、更衣室を使う際には、短時間で、会話を慎んでもらう。
- (イ) 広さにはゆとりを持たせ、他の参加選手と密になることを避ける
- (ウ) 室内又はスペース内で複数の参加選手が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等)については、こまめに消毒をする
- (エ) 換気用の小窓を開けるなど、換気に配慮する
- (オ) スタッフが使用する際は、入退室の前後にアルコール等の消毒液で手指消毒をすること

#### ⑤ 洗面所

- (ア) トイレ内の複数の選手が触れる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー、便座、便器蓋の表と裏側)については、こまめに消毒する
- (イ) 手洗い場にポンプ型石鹸を用意する
- (ウ) 選手に、布タオルや手指を乾燥させる設備について使用しないようにする

#### ⑥ 飲食物の提供時

- (ア) 参加賞として飲物をペットボトルで提供する
- (イ) 提供する場合は以下の点に留意する
  - ・選手が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける

### 3. 参加募集時の対応

#### ①参加選手が遵守すべき事項として大会要項に明示する

- (ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事(イベント当日に確認を行います)
  - ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (イ) マスクを持参すること(テニスを行っていない時はマスクを着用すること)
- (ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

- (エ) 他の参加選手、大会スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安）を確保すること
  - (オ) 会場及びその周辺で大きな声で会話、応援等をしないこと
  - (カ) 感染防止のために大会主催者が決めた措置の遵守、主催者の指示に従うこと
  - (キ) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に対して速やかに報告すること
  - (ク) 会場の混雑を避けるため、選手1名につき関係者1名とする
  - (ケ) 厚生労働省の「COCOA システム」の利用を推奨
- ② 試合日の2週間前より検温をして、健康チェックシートを記入すること

#### 4. 当日の参加選手受付時の留意事項

- ① 会場の入口で検温と下記⑦の健康チェックシート（大会2週間前より検温、試合日ごとに提出、事前記入）の項目をチェックし、一つでもあてはまる選手や関係者は入場を禁止する
- ② 受付と全コートに、アルコール等の消毒液を設置する
- ③ 人と人が対面する場所は、アクリル板で遮断する
- ④ 参加選手が距離をおいて並べるよう目印の設置等を行う
- ⑤ 受付を行うスタッフは、フェイスシールドとマスク、手袋を着用する
- ⑥ 事前にオーダーオブプレーを発表し、選手の会場への集合時間の分散を図る。
- ⑦ 参加選手から試合日ごと、以下の情報の提出を求める（健康チェックシート）
  - (ア) 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取り扱いに注意する
  - (イ) 大会当日の体温（当日37.5度以上の熱がある場合、出場できない）
  - (ウ) 大会前2週間における以下の事項の有無
    - ・ 37.5度以上の発熱がある場合
    - ・ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
    - ・ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
    - ・ 嗅覚や味覚の異常
    - ・ 体が重く感じる、疲れやすい等
    - ・ 新型コロナウイルス感染症の検査で陽性と判定された場合
    - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
    - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

## 5. 大会参加選手への対応

### ①マスク等の準備

- (ア) 参加選手がマスクを準備しているかを確認する
- (イ) 参加選手にはプレー中以外は、マスクの着用を求める
- (ウ) 試合中のマスクの着用は選手の判断によるものとする。ただし、マスク着用による酸欠に対する十分な注意喚起を行う
- (エ) 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮する

### ②待機中の3密を避けてもらうよう

## 6. 選手の試合中の遵守事項

### ①十分な距離の確保

- (ア) ポイント間（ポイントとポイントの間）は対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること
- (イ) 試合の始めと終わりの挨拶は握手でない方法（お辞儀やラケットでのタッチ）で行うこと
- (ウ) チェンジエンドは、時計回りに行い、対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること

### ②ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレーに必要なもの以外にはコートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと

### ③タオルの共用はしないこと

### ④ タオルは手が触れる面と顔に触れる面を使い分けること

### ⑤ プレー中は手で顔にふれるのを避けること

### ⑥ ラケット・水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと

### ⑦ 咳、くしゃみの際は腕で口を覆うこと

### ⑧ 唾や痰をはくことは極力行わないこと

### ⑨ 試合終了後は、勝った選手・チームは結果報告をし、速やかに帰宅してください。

負けた選手・チームは結果報告がありませんので、速やかに帰宅してください。

※テニスは社会的距離が確保できるスポーツですので、セルフジャッジ5原則は、通常通り適用する。

セルフジャッジ5原則とは、

### ① 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！

### ② 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！

### ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！

- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- ⑤ コート以外の方は、セルフジャッジへの口出しはしない！

## 7. スタッフに係わる施策

- ①本ガイドラインの周知徹底を図る
- ② 大会の2週間前より検温をし、健康チェックシートを記入する
- ③ 会場の入口で検温と下記④の健康チェックシートの項目をチェックし、一つでもあてはまるスタッフは入場を禁止する
- ④大会スタッフから以下の情報の提出を求める（健康チェックシート）
  - (ア) 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取り扱いに注意する
  - (イ) 大会当日の体温（当日 37.5 度以上の熱がある場合）
  - (ウ) 大会前2週間における以下の事項の有無
    - ・ 37.5 度以上の発熱がある場合
    - ・ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
    - ・ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
    - ・ 嗅覚や味覚の異常
    - ・ 体が重く感じる、疲れやすい等
    - ・ 新型コロナウイルス感染症の検査で陽性と判定された場合
    - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
    - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - ・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑤他のスタッフから常に2メートルの距離を保つこと（屋内外）
- ⑥ 良好な衛生状態を維持すること
- ⑦ スタッフは、常にマスクを着用すること
- ⑧ トイレの使用前後や物の表面に触れた後も含めて定期的に手を洗い、消毒すること  
可能な限り物の表面に触れないようにすること
- ⑩ 電話やコンピューターのキーボードを含め、定期的に机の周りを消毒すること
- ⑪ 私物を共有しないこと
- ⑫ 新型コロナウイルス感染症の症状が出た場合、また症状のある人と接触した場合は会場に入場しないこと。トーナメントディレクターに連絡し、必要に応じて医師の診断を受けること

8. 選手、スタッフは自己責任による参加を求め、万一、新型コロナウイルス感染症に感染された場合、主催者は責任を負いません。

### Ⅲ. リスク管理

#### 1. 留意事項

- ① 選手やスタッフの中で、会場内で感染が疑われる症状が出た場合、動ける場合は公共交通機関を利用せずに帰宅を促す。動けない場合は、会場近くの発熱外来のある病院に相談する。または発熱相談センターへ連絡して指示を仰ぐ。また、保健所とも連携し対応する
- 昭和の森会場 東京西徳洲会病院 042-500-4433  
昭島病院 042-546-3111  
東京都発熱相談センター 03-5320-4592  
多摩立川保健所 042-524-5171
- フクダ電子ヒルス会場 千葉県新型コロナウイルス感染症相談センター  
043-238-9966  
千葉県保健所 043-238-9920
- 智光山会場 埼玉県受診・相談センター 048-762-8026  
埼玉県狭山保健所 04-2954-6212
- ② 大会主催者として、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分に注意しながら、イベント当日に選手・スタッフより提出を求めた情報（上記4-⑦、8-④）について、大会終了後1ヶ月間保存する。
- ③ 大会終了後に選手、スタッフから新型コロナウイルス感染症が発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応について、開催地の保健所及び自治体と検討する。
- ④ 地域の感染状況に応じて大会の中止を検討する。

#### 2. 報告

上記③の結果を踏まえて、東京都テニス協会もしくは埼玉県テニス協会、千葉県テニス協会及び日本テニス協会に報告する。